



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/7

私は、原爆先生の特別授業を受講して、「絶対に戦争をしてはいけない」と思いました。今までも戦争をしてはならないと思っていましたが、授業を受講して、より戦争をしてはならないという気持ちが強まりました。私が考えていたことよりも戦争はすさまじいもので、話を聞いて想像するだけでもぞっとしました。にげたくてもその場からにげることが許されない兵隊や、子供だけでも守り、生きてほしいという母親などの姿や気持ちを想像すると、とてもいたたまれない気持ちになりました。

私は、戦場に行った人や戦争で亡くなってしまった人たちの気持ちは授業を受けるまで知りませんでした。しかし、戦争で苦しんだ人たちの思いや様子をもっと日本にいる多くの人たちに知ってもらいたいと思いました。原爆先生に教わったことを胸に刻み、これからの生活を大切にしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/7

今回原爆先生の特別授業を受講して、原爆先生の
思い、また、先生の父の義三さんの気持ちがわかり、歴史の
学習で学んだ通り、もう二度と戦争はくりかえしてはいけな
いと、改めて思いました。

特別授業を受ける前から原爆の恐しさについては
知っていましたが、原爆が落ちたときの音、その威力、
また、そのために皮ふがはがれたりして苦しんでいる人々、そ
の表現がとても生々しく、かなり恐怖を感じまし
た。ですが、それと同時に、「今この時代に生まれてよかつ
た」と実感しました。

最後のビデオを見て、義三さんの見えたもう二度と
見たくないであろう光景、義三さんが求死いたくても求死え
なかつた命、そして義三さんの涙に込められた思いを考え
て、「もう二度と戦争なんかやめてはいけません。戦争
なんかをしても、みんなが苦しんだり、悲しんだり
するだけだ。」と思いました。

今回特別授業を受講して学んだことをずっと忘れ
ないで、また次の世代につなげていき、また、こういった
被爆者の思いをつなげていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/17

私は、今日のお話で「今平和に生きられていることの幸せ」を学びました。先生のお話は現実味があり「昔、原爆が落ちてきて大変だった」という一文だけでは表せない内容で、「皮がただれて全身やけどを負い真赤となつてほぼ人間としての原型を無くしていた」。これはもちろん、被爆した方もたえられない痛さを体験したと思います。ですが、ここで辛いのは何もすることができない義三さんだと思います。手を差し伸べても赤い肉が表れ悲鳴をあげる被爆者。それを見て義三さんはきっと、想像を絶する思いだったでしょう。跡型もなく炭となった人間。跡型もなく消えた2万人のうちのたった1人。その1人1人には1つ1つの人生、生き方があつたはずです。そう思うと今、平凡に家族と生きられている幸せが分かりました。忘れてはいけないのが原爆被害や戦争は「災害」ではなく「人災」であること。2度と戦争のような辛い、悲しいことがあつてはいけないと思いました。ですが、「戦争を経験していない子供になにか分かる」こう考える人もいます。だからこそ戦争を学ぶのです。「過去に学び、今に生かす」。決して戦争への考えを甘くしてはいけない、怖くしてはいけないと感じた受講でした。原爆先生、大変興味深いお話、今が平和である幸せを受講してくださつた、ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/17

ぼくは、原爆先生の話を聞いてあらためておそろしいと思いました。実際にはぼくは原爆を体馬喰したりしたわけでは無くただかあいそつたなと少し軽く考えていました。ですが話を聞いて少し考えが変わりました。ぼくは戦争など国々人々の争いは良くないと思います。たつた一つの理由で何万人、何十万人もぎせい者が出るのは悲しいからです。自分の家族、知り合いや自分の国の人かまきでいるならそれでいい、等の考えが戦争になる原因の一つだと思います。これを元、知り合いや友達等を大切にしたいと思います。そして原爆について知ることが出来ました。印象に残っているのが表面温度が太陽よりも1000℃高いということです。人が一しんだけで焼けて消えるというのを聞いてぞ、てしました。5人に2人死んでぼくの学年の場合100人中40人も死んでしまうと考えるとやはり原子爆弾はまげんで、おそろしいと思いました。原爆先生、ご指導くださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

12/7

ぼくは原爆先生の授業で原子爆たん
はとてもおそろしいことを知りました。
池田義三さんが爆心地で仲間と共に
たくさんのお被爆者を助けたのを知り
感動しました。そして原爆は人が死ぬ
だけではなく沢山の人がもってる大切
な物やその都道府県にある文化も奪い
とってしまうことを知りました。原爆の
せいで原爆症に苦しんでいる人や皮膚
がただれて苦しみながら死んでいった
人たちのことを考えるとぼくは原爆は
とてもおそろしいものだなと思いました。
人間たちが二度と原子爆たん
を国に落とす過ちがおきないこと
を願っています。

